



150周年

かたくい

学校教育目標

夢ふくらませ 心かがやく ～ えがおさいこう ～

令和7年度
第12号
5月26日

5年 くりっこ探検隊 ～田植えに挑戦！～

5年生のくりっこ探検隊のテーマは、「地域のよさを生かした農業を体感しよう」です。地域学校協働活動との関わりに加え、今年度はJA秋田おばこの「あぐりスクール事業」の協力も得ながら様々な活動に取り組んでいきます。

19日に予定されていた田植えは、雨のための順延・延期を経て、23日(金)に行いました。JAや協力して下さる保護者の皆さんに囲まれながらはじめの会を行った後、いよいよ田んぼに入っの田植え作業に取りかかりました。田んぼに足を入れる瞬間は「わあー」「ぬるぬる」など笑顔で様々な反応をしていました。足の感覚が田んぼに慣れてくると次第に真剣な表情に変わり、昨年度、田んぼ



アートで田植えをした経験を生かして、手際よく上手に植えていく姿を見て感心しました。いろいろな学校の田植えに携わっているJAの方からも「これだけ上手に田植えができる子どもたちを見たことがない」というお褒めの言葉もいただきました。田園地帯に住む子どもたちにとって、貴重な体験となりました。この後は、稲の生育や田んぼの生き物調査などをしながら秋の収穫を迎え、稲刈り体験をすることになります。また、お世話になった方々をお招きして収穫祭も行う予定です。5年生のくりっこ探検隊を、子どもたちの思いを生かしながら魅力的な活動にしていきたいと思います。

協力して下さったたくさんの皆さんに感謝します。この後もどうかよろしくお願いします。



6年 SOSの出し方講座 ～信頼できる人に相談を！～

21日(水)、6年生は、仙北市保健課主催によるSOSの出し方講座に参加しました。誰もが抱える不安や悩みへの対処法やその不安や悩みに対応するための援助希求行動を知ることが大きなねらいです。保健課の皆さんと一緒に来校した臨床心理士の先生が講師でした。

菅原先生は、メンタルヘルスの基礎知識として、こころの健康の重要性やストレスの対処法、友達の変化に対する気づき、相談するときのポイントなど、スライド資料をもとに分かりやすくお話ししてくれました。学習した子どもたちは「悩みやストレスは自分にしかわからないから信頼できる大人に相談したい」「友達を気遣うことのできる余裕をもちたい」など、様々な感想をもっていました。



秋田県の自殺者は、R5は194人、R6は186人、そのうち20歳未満はそれぞれ4人、9人(厚生労働省資料より)となっています。不安や悩みがすぐにそこにつながるわけではありませんが、そうならないために、苦しさを軽減するためにも、SOSの出し方を身に付けてほしいと思います。